

2022年11月7日

報道機関 各位

日本初 全国規模の性接触ネットワークを分析 ～世界でも類をみない、約8.9万件の口コミ情報を分析～

長崎大学熱帯医学研究所国際保健学分野の伊東啓助教（筆頭著者）、重田桂子協力研究員、山本太郎教授は静岡大学の守田智教授（責任著者）と共に、我が国の性風俗産業（ここではソープランドに限る）における性接触ネットワークの一部を分析することに成功しました。

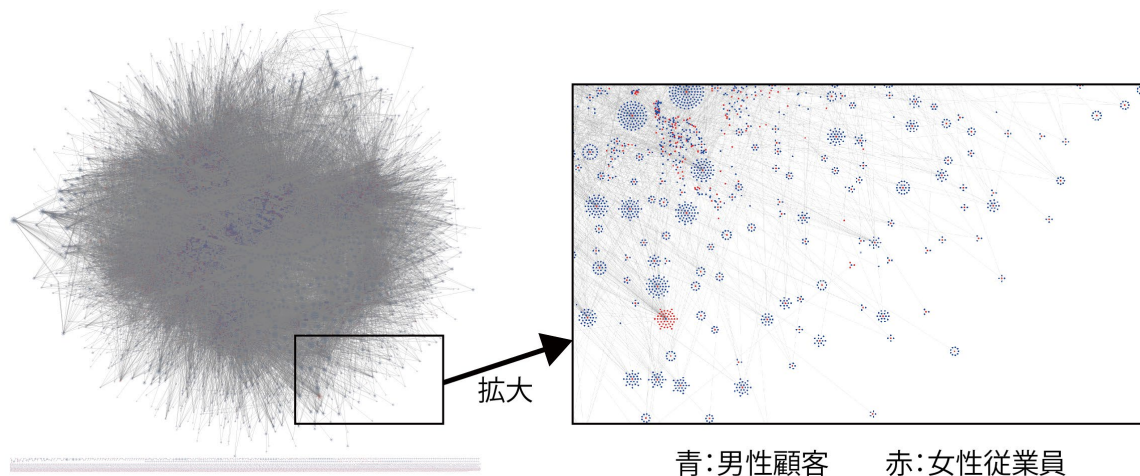


図1. 口コミから再構築された性接触ネットワーク。

男性顧客（約5.5万人）と女性従業員（約1.7万人）を約8.9万件の口コミが繋いでいる。

ポイント

- 性風俗商用サイトが運営するオンライン顧客レビュー（口コミ）サービスを利用してソープランドの性接触ネットワークを再構築した（図1）
⇒ ここで再構築されたネットワークは性産業における性接触に関する研究でも世界最大のもの

ここで得られた性接触ネットワークは...

- スケールフリーの特性を持つ
⇒ 多くの人々の性接触は少数（数人以下）との関係に留まるものの、一部には極めて巨大な性接触ネットワークを持つ人が存在している
- 地域や店舗に依存して高いクラスタリング係数を持つ
⇒ 男性顧客は同じ県内・同じ店舗内の複数のセックスワーカーを訪問する傾向がある
- スモールワールド性をもつ
⇒ 複数の県や店舗を跨いでサービスを利用する男性顧客が、離れた地域や店舗を橋渡しすることで、全国ソープランド性接触ネットワークを緩やかに繋いで“世間を狭く”している（図2）

論文

Ito H, Shigeta K, Yamamoto T, Morita S. Exploring sexual contact networks by analyzing a nationwide commercial-sex review website. *PLoS ONE*. 17(11): e0276981, 2022.

<https://journals.plos.org/plosone/article?id=10.1371/journal.pone.0276981>

謝辞

本研究は JSPS 科研費 21H01575, 21K03387, 19H05731, 19KK0262, 18K03453, 17H04731, および全国共同利用・共同研究拠点「熱帯医学研究拠点」2022-Seeds-02 の助成を受けたものです。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学研究国際部熱帯医学研究支援課総務

soumu_nekken@ml.nagasaki-u.ac.jp